

1 応用数学後期中間試験問題(12月5日3・4限)

(注意) 1. 解答は解答用紙(白紙)の両面を使用すること。用紙が不足したときには、追加分を貰うこと。

2. 途中の計算は消さないで残すこと。

3. 各問題毎の指示に従って答えること。指示を越えた解答は採点しない。

4. 問題の後に配点が記入してある。各自で100点分を選んで解答すること。

5. 100点を越えた分は採点の対象としない。

1.1 1. 次の複素数 $z = x + iy$ を極形式 $re^{i\theta}$ で表し、逆に極形式 $re^{i\theta}$ を $z = x + iy$ に直せ。((5)を含めて2題以内)
($2 \times 5 = 10$)(「知識・能力1」)

(1) $1 + i$ (2) $\sqrt{3} + i$ (3) $2e^{-\frac{\pi}{4}i}$ (4) $e^{-\frac{13\pi}{3}i}$ (5) $3 - i\sqrt{3}$

1.2 2. 次の複素数を最も簡単な $z = x + iy$ の形で表せ。(1題以内)($1 \times 5 = 5$)(「知識・能力2」)

(1) $(1 - i)^9$ (2) $\frac{1}{(1 + \sqrt{3}i)^{10}}$

1.3 3. 次の円分方程式を解け。((3)を含めて2題以内)
($2 \times 10 = 20$)(「知識・能力2」)

(1) $z^6 = -1$ (2) $z^4 = i$ (3) $z^2 = \frac{\sqrt{3}}{2} + \frac{1}{2}i$

1.4 4. 次の値を求めよ。((1)~(3)は各1題以内)($4 \times 5 = 20$)(「知識・能力2」)

(1) $(i)\sqrt[3]{1-i}(ii)\sqrt{i}$ (2) $(i)i^{-i}(ii)(1+i\sqrt{3})^{i^i}$ (3) $(i)\log(1-i)(ii)\log i$
(4) $\text{Log}(1 - i\sqrt{3})$

1.5 5. 次の複素関数 $w = f(z)$ を $w = u(x, y) + iv(x, y)$ の形で表し、正則関数であるかどうか判定せよ。((3) (4) は各 1 題以内) ((1) $1 \times 5 = 5$, (2) $1 \times 5 = 5$, (3) $1 \times 10 = 10$, (4) $1 \times 10 = 10$) (「知識・能力 2」)

(1) $w = z^2$ (2) $w = |z|$ (3) $(i)w = \frac{1}{z}(ii)w = z^3$ (4) $(i)w = \cos z(ii)w = e^{z^2}$

1.6 6. 次の間に答えよ。(1. $1 \times 5 = 5$, 2. $1 \times 5 = 5$) (「知識・能力 1」)

方程式 $z^5 = 1$ を満足する全ての複素数 z について考える。以下に答えよ。

1. 与えられた方程式を満たす z のうちで、 $z = 1$ を除いて偏角 ($\arg z$) が最小のものを $z = \omega$ とする。このときに、方程式 $z^5 = 1$ の全ての解は、 $1, \omega, \omega^2, \omega^3, \omega^4$ と表されることを示せ。但し、 $0 \leq \arg z \leq 2\pi$ とする。

2. 上の 1. で定義した ω は、方程式 $1 + \omega + \omega^2 + \omega^3 + \omega^4 = 0$ を満たすことを示せ。(hint ; $z^5 - 1$ を因数分解する)

1.7 7. 以下に答えよ。(1 題以内) ((1) $1 \times 10 = 10$, (2) $1 \times 10 = 10$, (3) $1 \times 10 = 10$) (「知識・能力 2」)

(1) 1 の 8 乗根のうちで偏角が正で最小のもの β を求め β^4 を計算せよ。

(2) 1 の 16 乗根のうちで偏角が正で最小のものを $\alpha (\neq 1)$ として、 $S = \sum_{k=0}^7 \alpha^{2k}$ を計算せよ。

(3) $z = (1+i)^n - (1-i)^n$ として、 $|z|$ を計算せよ。

1.8 8. 次に答えよ。(1 題以内) ((1) $1 \times 10 = 10$, (2) $1 \times 10 = 10$, (3) $1 \times 10 = 10$, (4) $1 \times 10 = 10$) (「知識・能力 1」)

(1) $f(z) = (x^2 + axy + by^2) + i(cx^2 + dxy + y^2)$ が正則になるように、定数 a, b, c, d を決めて、関数 $f(z)$ を z で表せ。

(2) $w = x^2 - y^2 - 3x + 2 + i(2x - 3)y$ は正則関数であるか。正則関数ならばその導関数を求めよ。

(3) 正則関数 $w = f(z)$ の実部 $u(x, y)$ が $u(x, y) = x^3 - 3xy^2$ であるときに、関数 $w = f(z)$ を求めよ。

(4) 正則関数 $w = f(z)$ の実部 $u(x, y)$ が $u = e^{-x} \sin y$ であり、かつ $z = 0$ で $w = 0$ となる関数 $w(z)$ を求めよ。

以下は今回の試験範囲に関連したやや難しい問題である。余裕のある人は是非挑戦。

1.9 以下に答えよ。

1 . 正則関数 $f(z)$ は $f(0) = 0$ を満たし、その実部が $u(x, y) = e^{-x}(x \cos y + ay \sin y)$ である。以下に答えよ。(i) 関数 $u(x, y)$ は調和関数 ($u_{xx} + u_{yy} = 0$) であるように定数 a を決めよ。(ii) 複素関数 $f(z)$ の虚部 $v(x, y)$ を求めよ。(iii) $f(z)$ を z で表せ。

2 . 関数 $u(x, y) = e^{-ax} \sin 2y$ について以下に答えよ。

(i) 関数 $u(x, y)$ が調和関数 ($u_{xx} + u_{yy} = 0$) になるように定数 a を決めよ。

(ii) (i) で決めた定数 a に対して、 $u(x, y)$ を実部にするような複素正則関数 $f(z)$ を求めよ。

3 . $f = z^2$ によって、 z 平面における直線群 $z = a + iy$ (a : 実数) は、 w 平面のどのような図形に写されるか。図示せよ。

4 . 複素平面の単位円板 $D = \{z; |z| < 1\}$ 上で定義された関数 $u = \operatorname{Im} \left(\left(\frac{1+z}{1-z} \right)^2 \right)$ を定める。 u は D 上の調和関数であることを示せ。

5 . 関数 $w(z) = \sin z^2$, $z = x + iy$ の実部 $u(z)$ と虚部 $v(z)$ を x, y で表せ。

6 . $\cos z$ が実数になる z の条件を求めよ。

7 . 方程式を解け。

(1) $\cos z = -2$ (2) $\cos z = 2$ (3) $\sin z = 2$